3320　パンタグラフ（テンション調節機能付き）　取扱説明書

このワイヤー式パンタグラフは独自のテンションワイヤーリールを採用したことで、希望の高さまで引き降ろすと自動的にテンションがかかり、手を離した位置で固定されます。テンションの強弱はリール部分の調整部をドライバーなどで左右に回すことにより、最大耐重5Kgまでのライトヘッド等が装着できます。また、オプションのケーブルキーパーが本体に装着できますので、コードが絡まる心配もありません。

■製品仕様

●名称：3320パンタグラフ
●パンタグラフ伸縮範囲：約40～180cm
●サイズ：40×8×34cm（縮時）
●重量：3800g
●最大搭載重量：約5kg
●ダボ：17mmメスダボ仕上げ。
※ケーブルキーパーは別売です。

写真 A
落下防止ケーブル

■ご使用方法

●本体はリール部分を下にして使用してください。
●本体をスライドキャリアー（滑車）等に、本体にライトヘッドを装着する場合は万一に備え、落下防止ケーブル（写真A）を必ず装着してください。
●使用の際はネジ、ダボの緩みが無い事を確認してください。
●ワイヤーが絡まる場合がありますので、上げ下げはゆっくり行なってください。
●テンションの調整はリール部が見える位置まで降ろし、パンタグラフが上下しないようにして、リール部分の調整部（写真参照）を左右にマイナスドライバーなどで回してください。右に回すと強く、左に回すと弱くなります。また、少しずつ調整してください。
●強いテンションの状態で無理に下げると、ワイヤーが切れる場合がありますので、強い力で下げないでください。
●本体には鋭利な突起もありますので、出来るだけ皮手袋をして操作してください。

★パンタグラフの調節

工場出荷時、テンションが最大にかかっている場合があります。テンションを緩める際は下記の方法で調節願い

1）レールにセットした、４輪スライドキャリアー（ランナー、滑車）に、リール部分を下にしてパンタグラフをセットします。

2）ロック部分を手で押すとフリーで上下しますので最大に伸ばします。写真１
※リール部分には３巻き程ワイヤーが残ります。写真２

写真 1

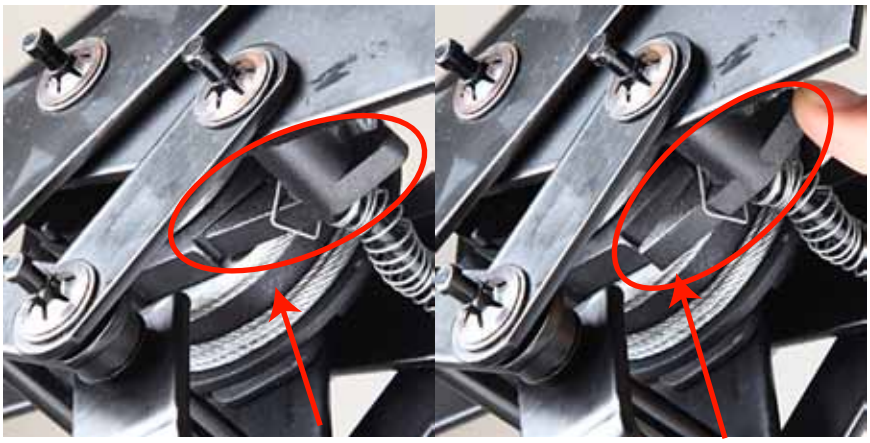
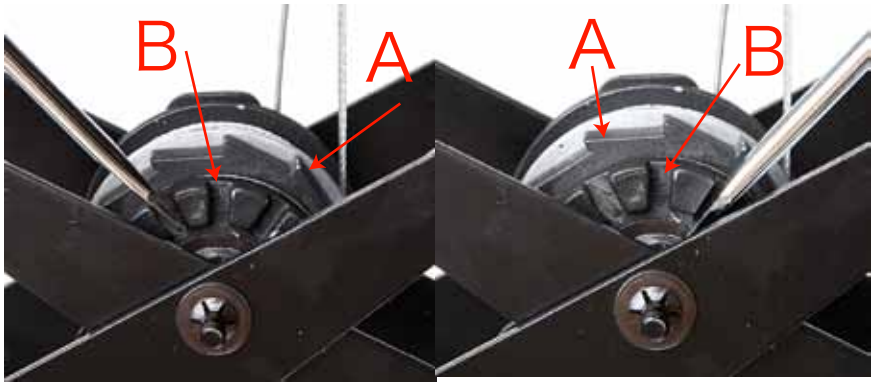
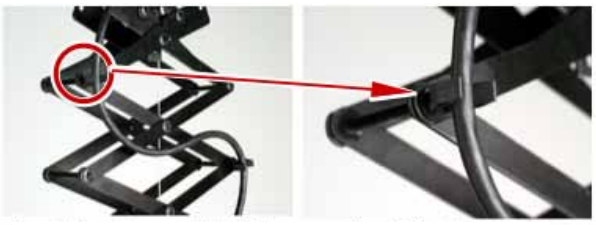


写真 2

3）凹凸のある「B」のギヤのいづれか凹部分にドライバーを差し込みます。



ケーブルキーパー　コード装着状態



※ケーブルキーパーは別売です。

4）ドライバーをテコの応用で左回しにするとテンションが弱くなり、右に回すと強くなります。
※このときに「A」のギヤが同時に回らないようにストッパーがロックしている状態で回します。

注意：突起部分やパンタグラフに指を挟む等の事故防止の為、必ず手袋等をはめて作業してください。

Professional Photo Equipment
PROKIZAI.COM
20131218